

SANSHIN GROUP

Monthly Report on the ESG

Jun. 2026



# INDEX

1. サンシングループ 経営理念
2. サンシングループ 経営ビジョン
3. 「徳のある商人」を育成するために
4. TOP MESSAGE
5. グループ社員による今月のつぶやき
6. ESG Report (品質)
7. ESG Report (環境)
8. ESG Report (地域貢献活動)

# 我々はお客様を愛し愛される 徳のある商人を目指し 世界の文化文明の発展に貢献する

## ● 経営ビジョン

---

### お客様満足度の向上 / 利益ある成長・発展

## ● 代表挨拶

---

弊社は、さまざまなメーカーの電子部品を取り扱い、商社機能とメーカー機能を兼ね備える技術商社です。お客様のニーズに応じた最適な技術シーズを提供し、多様な提案を通じて、事業成功のお手伝いをさせていただきます。

「徳のある商人」であることを企業理念に掲げ、創業から60周年を迎えます。これからも変わらぬ価値を提供し続け、絶えず成長と発展を探求してまいります。引き続き、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 石井 宏宗

# ～「徳のある商人」を育成するために～

## 自身の経営貢献

- 経営理念から個人目標まで体系的に展開し、自身の企業貢献を明確化
- 自発的にチャレンジしやすい環境

## 経営参画

- 若手メンバーで中期経営計画作成プロジェクトを行い、新規事業や社会貢献をアイデア&ドリーム
- 週次/月次ミーティングで経営状況や方針の情報共有

## キャリア

- 年齢・性別関係なく役職に抜擢され、キャリアを構築できる仕組み
- EIGYO育成プログラムによる一人一人の細やかな成長支援

## 知識・資格・学び

- 社内大学「サンシン大学」：経営・法務・営業・技術・品質管理・WEBマーケティング・生成AI・語学・健康などの講座をリアル/オンラインで開講（就業時間内、会社負担）
- 資格取得支援（簿記・TOEIC・ビジネス・QC検定・MBA/MOTなど）
- 工場見学、企業見学、研修会、YAMINABE会



## 働く環境

- 社員の働く環境の整備
  - ① 育児休業中の給与補助
  - ② 育児短時間勤務中も給与維持
  - ③ こども手当
  - ④ 介護にあたる社員への柔軟なサポート
  - ⑤ 在宅勤務・テレワーク対応
  - ⑥ 扶養家族のいる社員への人事評価加点
  - ⑦ 勤務間インターバル制度
  - ⑧ 時間単位の有給休暇取得制度
  - ⑨ メンタルヘルスの一環としてオンライン相談フォーム設置（匿名可）
- 「健康優良企業」「健康経営優良法人」等、外部認証の取得
- 副業兼業可能

## ネットワーク

- 新入社員へのメンターによるサポート
- 入社後研修で東京・関西などの社員とのフラットな業務交流
- 社内交流会、懇親会の開催

# TOP MESSAGE

昨今の日本では、プラスチックごみ問題は単なる削減から「資源循環と再生材活用」へ軸足が移っている。

特に2026年4月施行の改正資源有効利用促進法により、再生資源の利用計画・報告や環境配慮設計の促進が強化され、製品設計段階から資源循環を意識した対応が一層重要になった。

電子部品業界の中小企業では製品本体よりも梱包材、樹脂トレー、リール、緩衝材などのプラ使用削減と再資源化が現実的な重点課題である。

今後は

- ①再生材・代替材採用時の品質保証
- ②分別回収ルール整備
- ③顧客へ示す環境データの可視化
- ④法改正を踏まえた設計・調達体制の見直し

が求められ、環境対応が取引継続や受注競争力に直結するためメーカーとしての対応を強化していく必要があると考える。

# グループ社員による今月のつぶやき

SANSHIN East

先日、フランス南西部で最高気温44.3度が記録されました。欧州はもともと夏は涼しく、また石造り住宅が多いため断熱性能が高い、といった理由で一般家庭のエアコン普及率は20%程度なのだそうです（日本は90%強）。エアコンが長らく不要とされていたこの地域での異常気象、間違いなく地球沸騰化が進んでいることを実感する出来事です。（Y.Y.）

SANSHIN West

今年の春は雨が少なく、一部の野菜に生育への影響があり、価格の高騰に繋がりました。雨が続く憂鬱な梅雨ですが、農作物の成長や水資源の確保に欠かせない時期です。地元で採れた旬の食材を選び、購入した食品を無駄なく使い切ることで、環境負荷の軽減や食品ロス削減にもつながります。季節の恵みを楽しみながら、環境にやさしい暮らしを心がけましょう。（F.H.）

SANSHIN Hong Kong

中国では、現在、住宅建設において伝統的な赤レンガ（粘土焼成の土製煉瓦）の使用が法的に禁止されており、軽量で環境に優しい発泡コンクリートブロックなどの代替素材が義務付けられています。この規制の主な理由は、赤レンガ生産時の大量土壌消費が水土流失を招き、食糧安全保障や生態系を脅かすためです。1990年代後半から段階的に導入され、2000年代初頭には全国的に固形粘土煉瓦の生産を制限。これにより、毎年数百万トンの土壌保護を実現し、建設コスト削減や耐震性向上も図られています。こうした政策は、環境と経済のバランスを象徴する好例です。（P.Z.）

SHINKOWA

最近フィリピン・ミンダナオ島近くで大きな地震が発生しました。テレビでその時の画像が流れ直ぐに2011年3月に発生した東日本大震災を思い出しました。地震から15年経ちますが建物の揺れや、津波を思い出します。災害はいつ発生するかわかりません、災害に対しての準備確認を致しましょう。（M.N.）

SC2

【QAUT】10年近く前から警鐘が鳴らされているにも関わらず、日用品に含まれる「第四級アンモニウム化合物」の毒性はまだまだ知られていません。喘息やアナフィラキシーショックの原因になるだけでなく、生殖にも深刻な影響を及ぼします。梅雨時は二オイやカビが気になる時期ですが、健康被害を出さずに衛生を保つ方法を賢く見つけていきたいですね。（M.I.）

# ESG Report (品質)

# サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

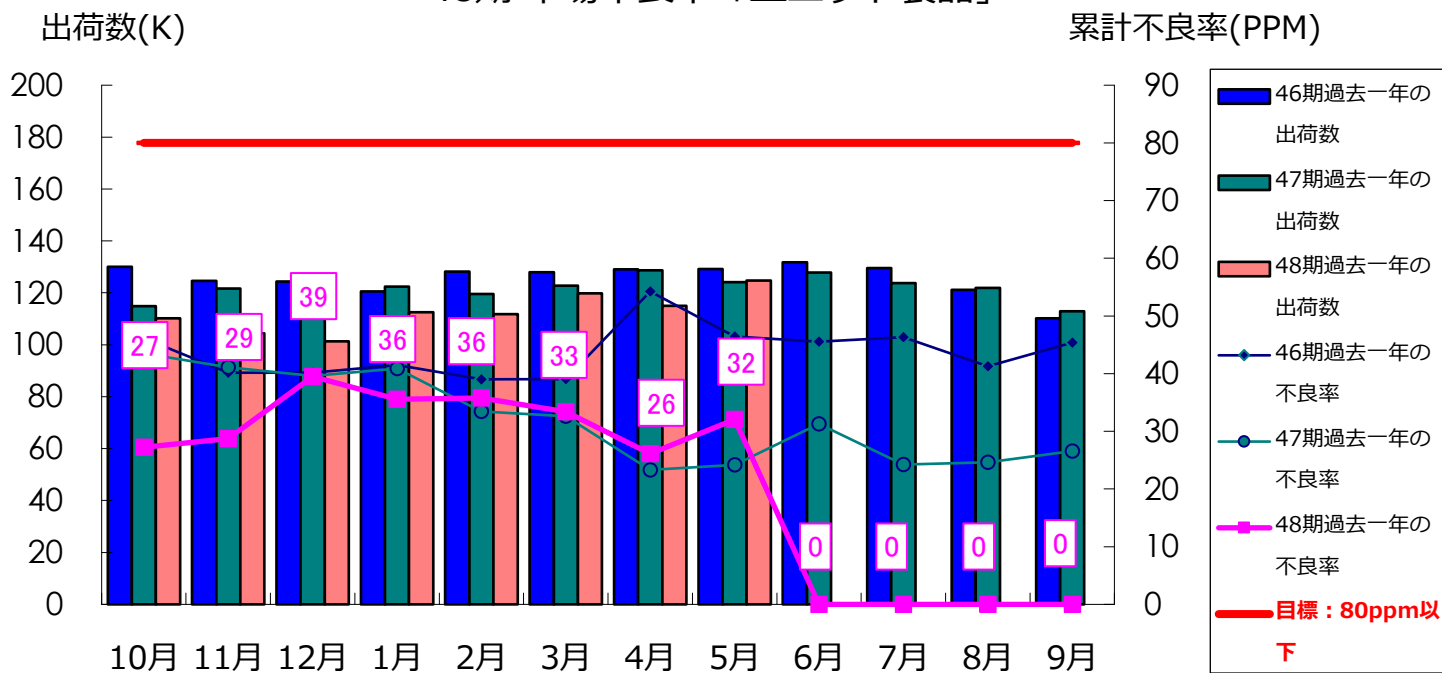
1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

# 品質状況

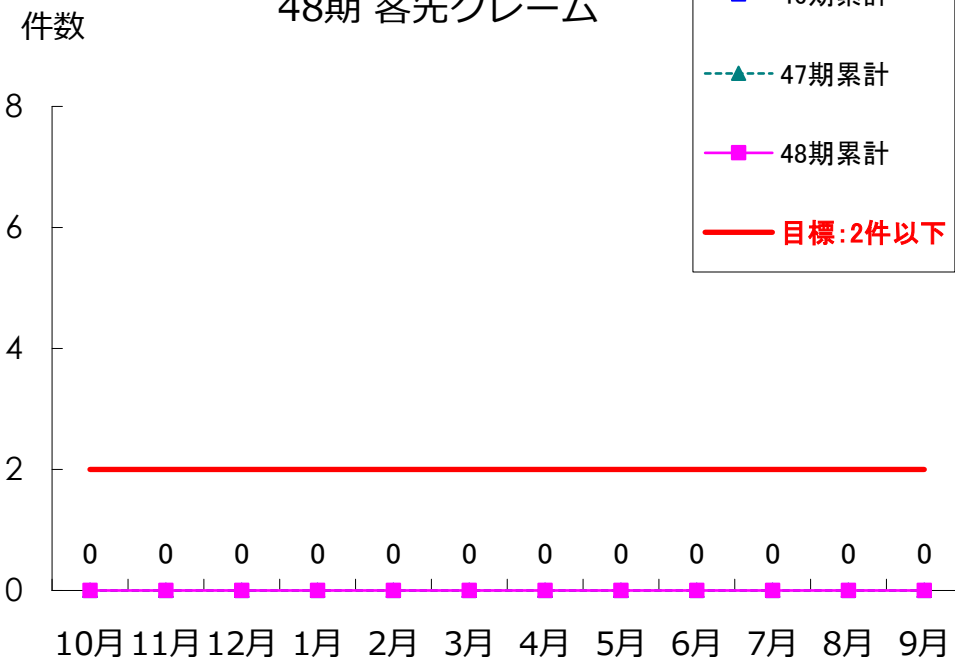
納入品不良率 (目標 : 80ppm)  
 48期の累計不良率(解析依頼含む) : 32ppm

客先クレーム (目標 : 2件以下) : 0 件

### 48期 市場不良率「ユニット製品」



### 48期 客先クレーム

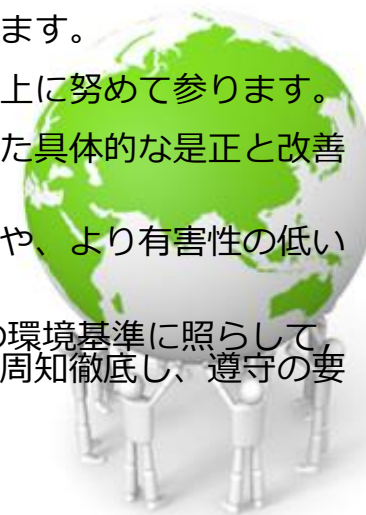


# ESG Report (環境)

# サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。
7. 環境放出化学物質の管理環境中に放出されると害を及ぼすと特定された化学物質については、使用量の削減や、より有害性の低い物質への代替、漏洩の防止などにつとめてまいります。
8. 製品に含まれる有害物質を特定し、「RoHS」等の法規制および「JAMPガイドライン」などの業界と顧客の環境基準に照らして、非含有およびそのための管理体制を遵守します。また、サプライチェーン上流の取引先にもこれらの基準を周知徹底し、遵守の要請を行ってまいります。



# TOPICS

## ■ 世界でもっとも環境に優しいサッカークラブとは

カナダ・メキシコ・米国という北中米の3カ国での共同開催となった「FIFAワールドカップ2026」。連日の熱戦に、胸を躍らせている方も多いのではないのでしょうか。日本代表の戦いぶりにも、大きな注目が集まっています。

世界中で人気のあるサッカーですが、実は環境に大きな影響を与えるスポーツでもあります。ピッチの状態を保つには水を要し、凍結を防ぐには暖房が不可欠です。そして、芝生の成長にはエネルギー集約型照明装置が必要です。投光器、ビデオスクリーン、スコアボードは電力を多く必要とし、スタジアムに詰めかけるファンは大量の二酸化炭素とゴミを排出します。

## ☐ 世界一エコなサッカークラブ

そんな中、イギリスの美しい丘陵が広がるコッツウォルズ地方に拠点を置くサッカークラブForest Green Rovers（フォレストグリーン・ローヴァーズFC）が、気候変動への取り組みに成功している団体を讃える「2018 UN Climate Action Award」を受賞しました。創設は1889年と古く、100年以上の歴史を持つが、長らく実質5部に該当するナショナルリーグに所属するなど、コートの上での特筆すべき実績は存在しません。しかし、フォレストグリーン・ローヴァーズFCは2010年に世界初のカーボンニュートラルなサッカークラブになる目標を定め、サッカーファンに環境への配慮と持続可能な生活、そして再生可能技術を提供していることが評価され、FIFAは当クラブを「世界で一番グリーンなサッカークラブ」に認定しました。

フォレストグリーン・ローヴァーズFCがエコ・ファーストへ舵を切ったきっかけは、2010年にクラブのメインスポンサーがイギリスで最も環境に優しいエネルギー企業として知られるエコトリシティへ変わったことにあります。同企業で会長を務めるデイル・ビンズ氏がクラブのオーナーとして運営に携わるようになったことで、サッカーをたくさんの観客に環境メッセージを届ける新しい手段としようという意識が芽生えたからなのだそうです。

# TOPICS

☑ そのすべての活動の中心に据える思想は、「サステナブル」

- ・グリーンエネルギーによる100%の電力供給
- ・選手や訪問者のための電気自動車の充電スタンドの設置で渋滞や排気ガス削減
- ・雨水のリサイクル
- ・太陽光発電式ロボット芝刈り機の使用
- ・選手には完全菜食主義の食事療法を採用

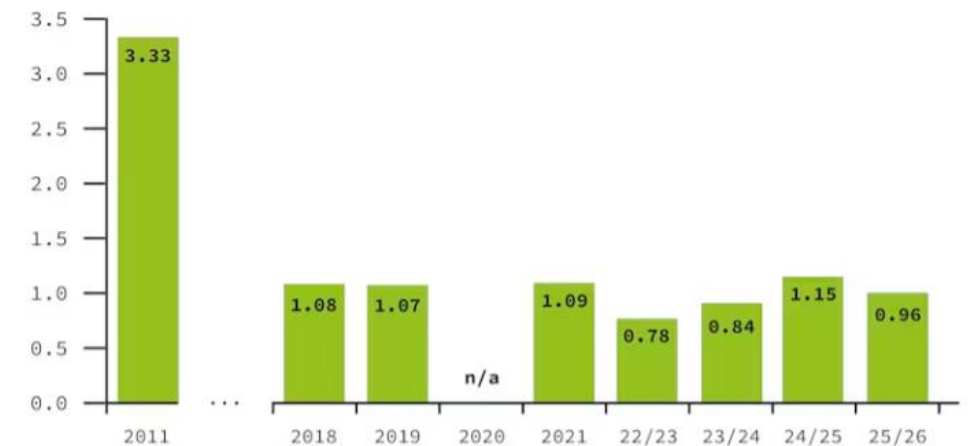
そして、国連が評価したのは、フォレストグリーン・ローヴァーズFCが達成した以下の点です。

- ・炭素排出量を2017年以降3%減少させたこと
- ・観客1人当たりの二酸化炭素排出量を2011年以降42%減少させたこと
- ・2016年に給水からの使用済みである水の8%以上をリサイクルしたこと
- ・2017年にシーズン中のゴミの排出量を14.7%削減させたこと
- ・エコマネジメントと欧州環境管理監査制度（EMAS）認定を取得した唯一のクラブであること
- ・学校や地域社会と協力して、スポーツ、健康、持続可能性のメリットを伝える無料教育プログラムを提供していること

さらに地元企業は、フォレストグリーン・ローヴァーズFCのグリーン活動から大きな利益を得ているそうです。メディアの報道によりこの地域へ多くの人がやってくるようになり、ファンの多くが持続的な生活を行うことでチームのグリーンビジョンを再現しています。また、アーセナルFCなど、他のスポーツクラブにも環境への取組みを定期的にアドバイスしています。

## Forest Green Rovers FC

Emissions Per fan in CO2



# TOPICS

## ☑ ユニホームの材質は竹

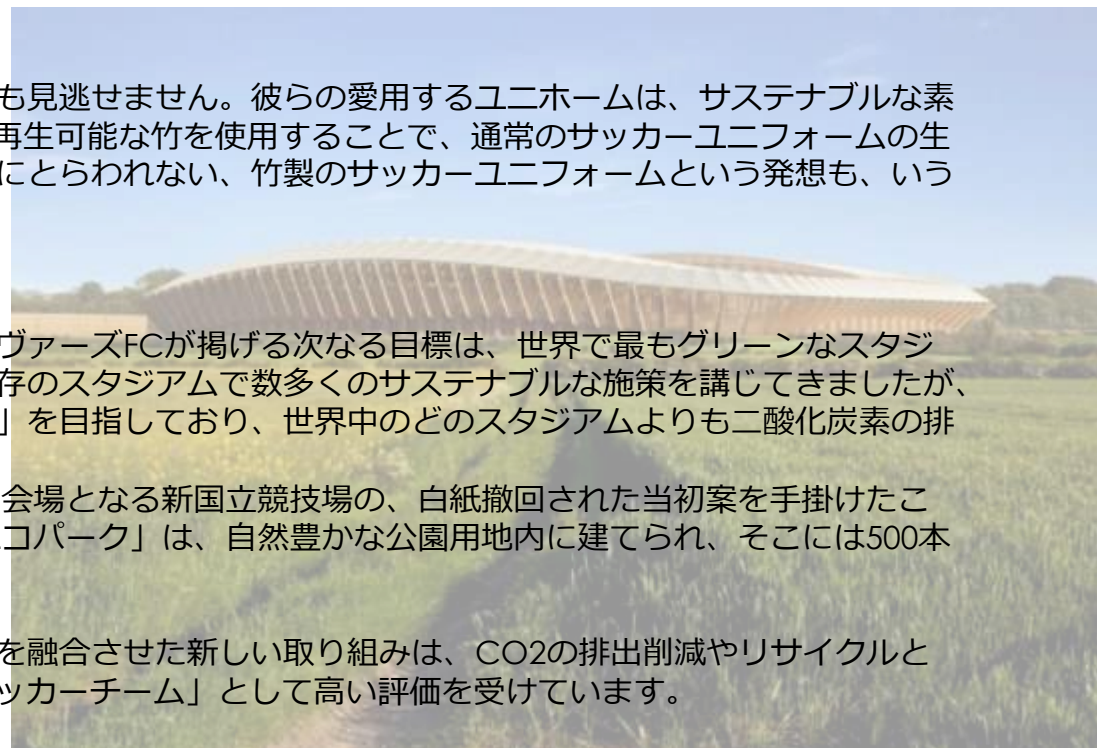
環境への配慮を重んじる姿勢は、選手の着るユニフォームに表れていることも見逃せません。彼らの愛用するユニホームは、サステナブルな素材として知られる竹から作られているのです。原材料の50%に、成長が速く再生可能な竹を使用することで、通常のサッカーユニフォームの生産に使われるプラスチックを大幅に削減することに成功しました。既成の枠にとらわれない、竹製のサッカーユニフォームという発想も、いうまでもなく世界初の試みです。

## ☑ 次なる挑戦は、世界初の木製スタジアムの建設！

そんなサッカー界に真なるサステナブルを広めるフォレストグリーン・ローヴァーズFCが掲げる次なる目標は、世界で最もグリーンなスタジアム「エコパーク」の建設です。これまでも「ニューローン」と呼ばれる既存のスタジアムで数多くのサステナブルな施策を講じてきましたが、新たに建設を予定しているスタジアムでは世界で初の挑戦となる「完全木製」を目指しており、世界中のどのスタジアムよりも二酸化炭素の排出量が少なくなる見込みなのだそうです。

このデザインを担当したのは、2020年の東京五輪・パラリンピックのメイン会場となる新国立競技場の、白紙撤回された当初案を手掛けたことでも知られる英国の建築家、故ザハ・ハディド氏。収容人数5000人の「エコパーク」は、自然豊かな公園用地内に建てられ、そこには500本もの樹木と1.8kmにもおよぶ生け垣が植栽される予定です。

こうした世界のどのサッカーチームも行なっていない、サッカーと環境問題を融合させた新しい取り組みは、CO2の排出削減やリサイクルといった分野で高い効果を上げ、国連やFIFAからも「世界で最もグリーンなサッカーチーム」として高い評価を受けています。



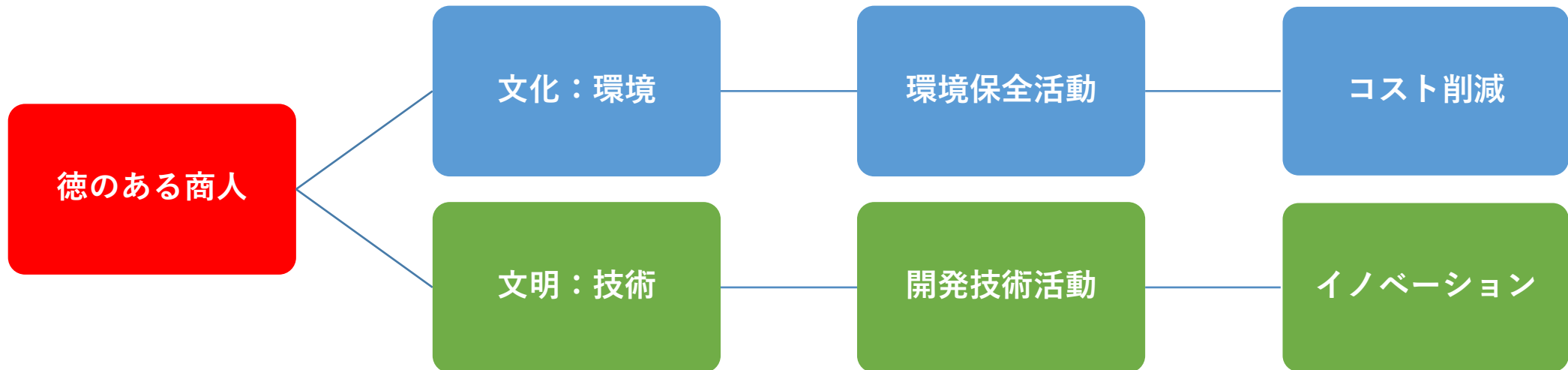
# サンシングループ環境経営への歩み

# 1. 環境経営の基本マインド

\* サンシングループ経営理念

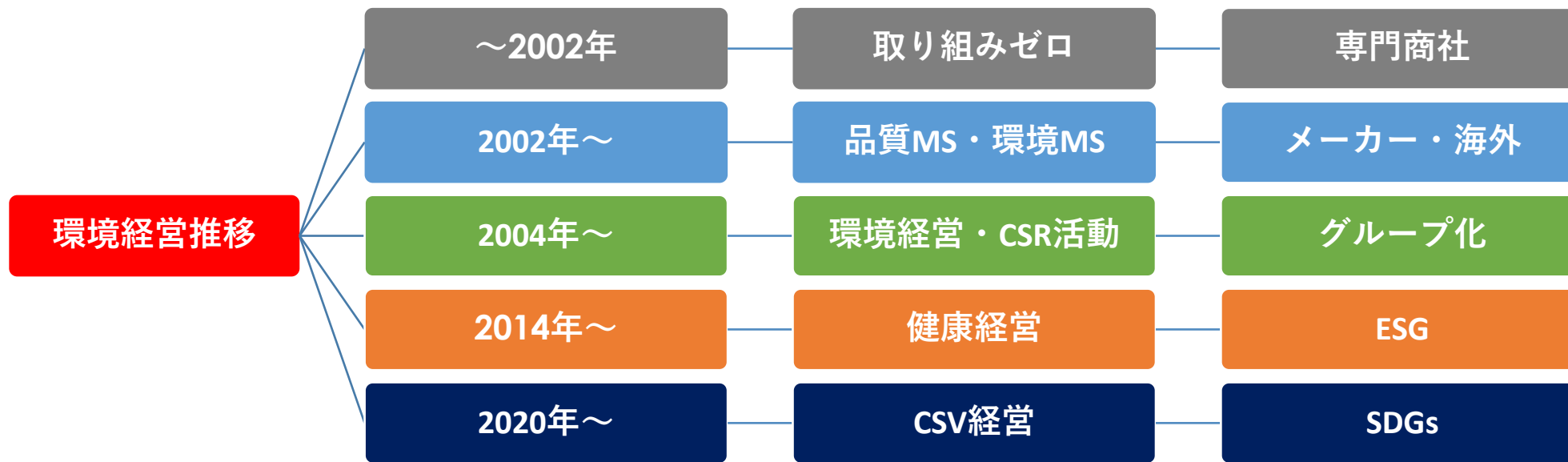
私たちは お客様を愛し お客様から愛される

徳のある商人を目指す：世界の**文化・文明**発展のために



## 2. 環境への取り組み

### 2002年から現在までの経緯



## 2. 環境への取り組み

～2002年

環境対応はコスト増の要因であり取り組む必要はないという認識。

2002年～

専門商社から海外商社，メーカーへと展開するなかで**環境MSを整備**。

2004年～

グループ企業体の発足に伴い**経営理念**を創設。 **CSRを能動的に展開**。

2014年～

**健康経営**を標ぼう，以後，東京都認定。

2020年～

**CSV経営**を宣言， **ESGとSDGs**を重視。

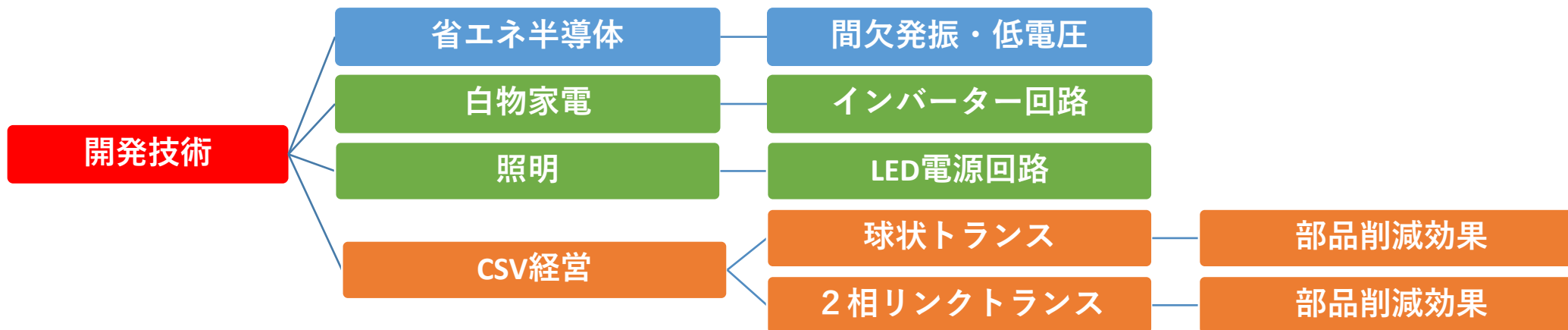
### 3. コスト削減実績

- **紙/ゴミ/電気**, 三種の神器, 徹底削減の継続
  - **テレワーク**による電気/交通費削減
  - 環境MS監査費用は増加（リアルコスト）
  - 環境活動時間は増加（バーチャルコスト）
  - コスト削減費用と増加費用の差額をマネジメント
- ⇒グループで年間約4,000万円※のコスト削減を実現！

※2004年度対比

## 4. イノベーション事例

- 環境保全の開発技術ビジネス



## 4. イノベーション事例

省エネ半導体

専門商社として拡販

白物家電

白物家電向け**インバーター回路**の設計

照明

**LED照明用**の回路設計および電源製造

CSV経営

環境保全を鑑みた電子部品を**自主開発**

**環境とイノベーションを結び付けた技術開発**

**CSV経営 モノ×コト = 価値創造**

## 5. Scopeの対応

- Scope 1：該当なし
- Scope 2：電気排出量のみ（J/C/P合計）  
『ESGレポート』掲載
- Scope 3：該当事項のみ集計
  - 4：輸送配送
  - 5：廃棄物
  - 6：出張交通費（旅費除く）
  - 7：従業員交通費

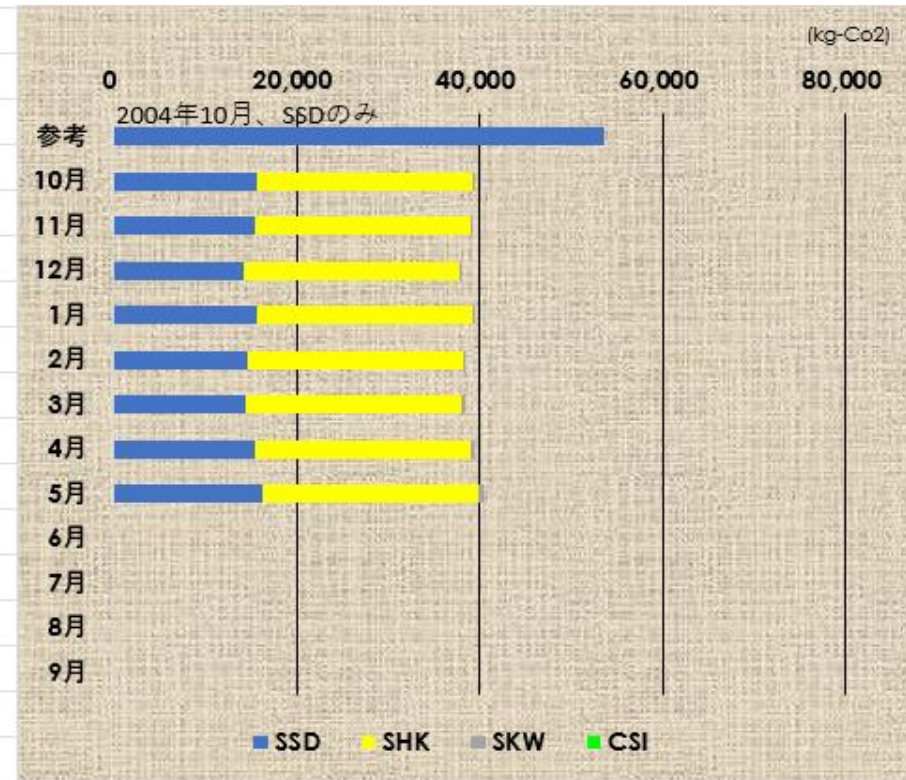
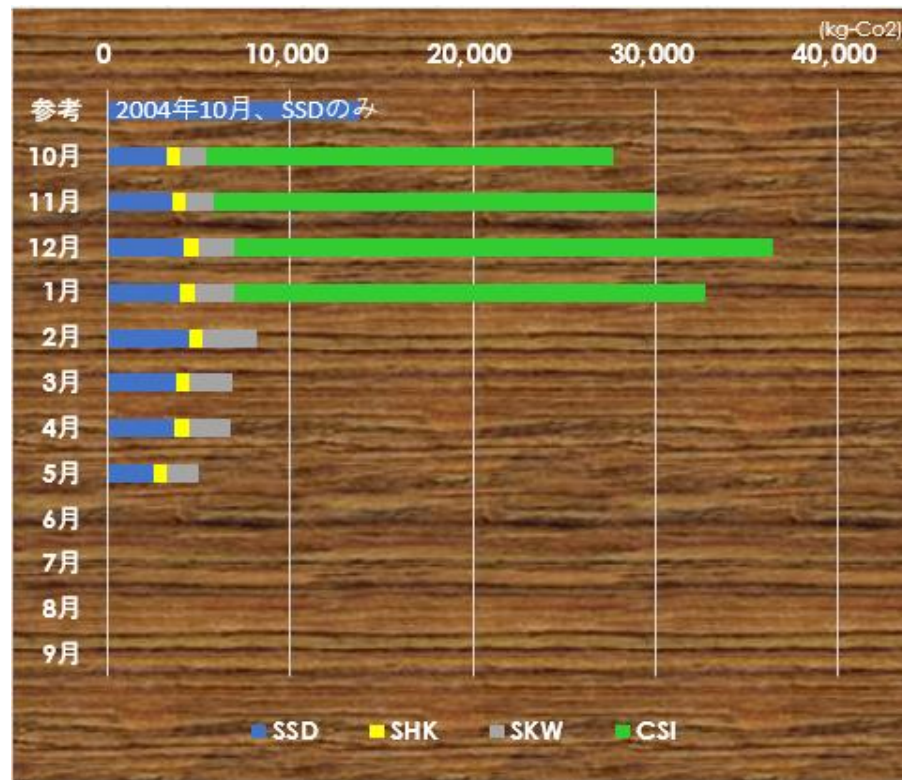
## 6. まとめ

- ほとんどのSME他社が取り組んでいない項目だからこそ「進取の精神」で取り組みます！
- 事業活動の中で可能な小さいことからコツコツ継続します！
- 環境保全活動はコスト削減とイノベーションのきっかけになります！
- サンシングループはこれからもサステイナブル企業としてサステイナブルな社会のために環境保全活動に取り組みます！

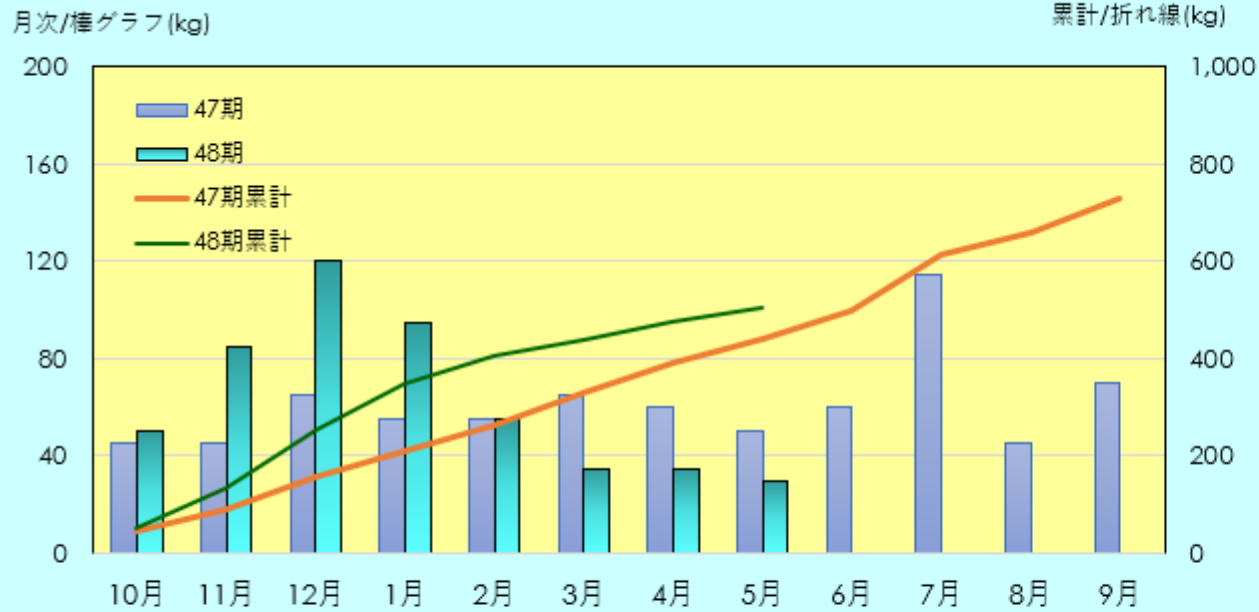
# SSGサプライチェーン排出量

サンシングループではサプライチェーン排出量前年比▲5%に取り組んでいます

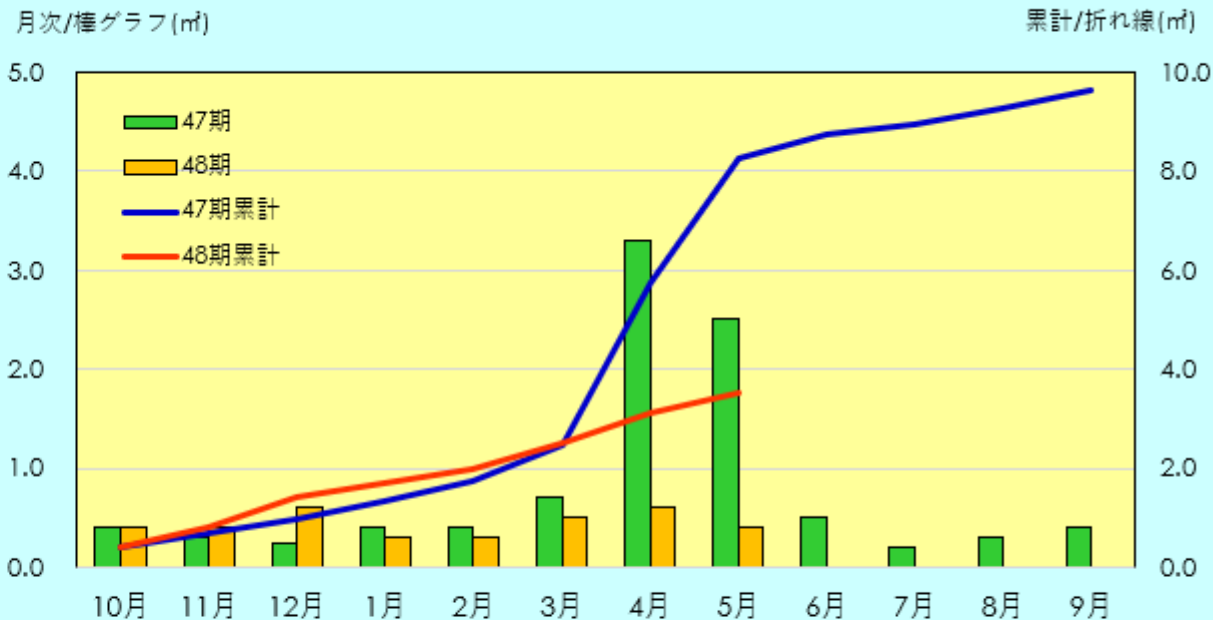
- Scope 1：該当なし
- Scope 2（他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出）
- Scope 3（事業者の活動に関連する他社の排出）



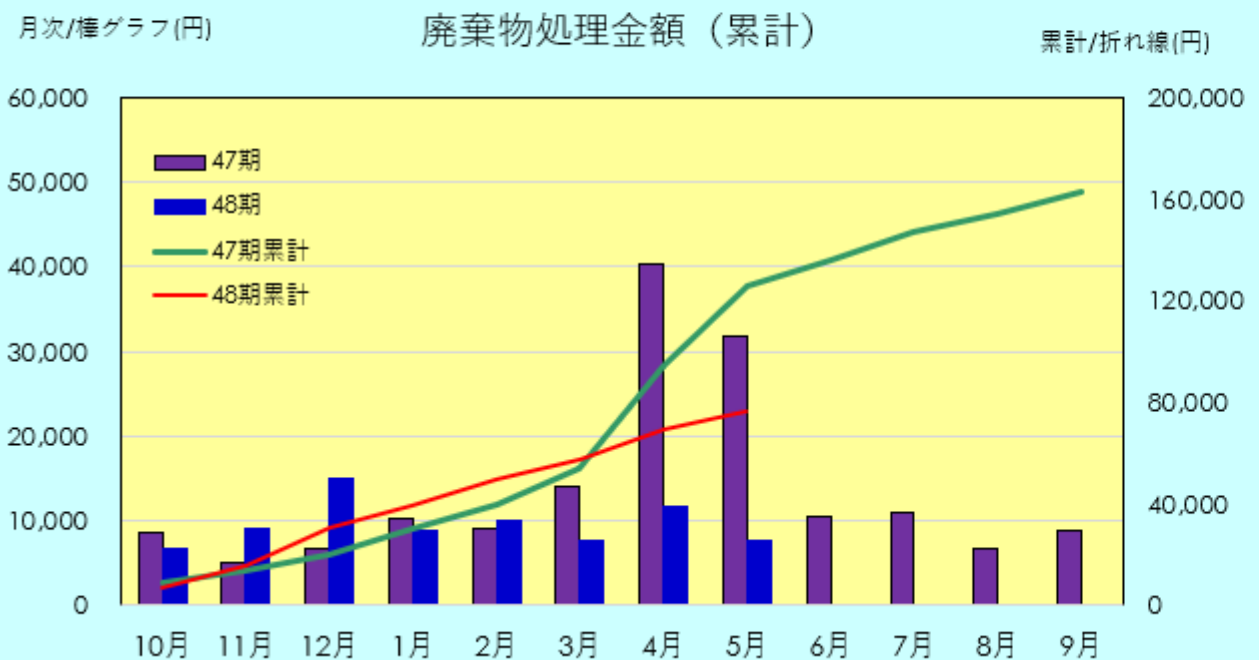
### 一般廃棄物 (SSD/本社)



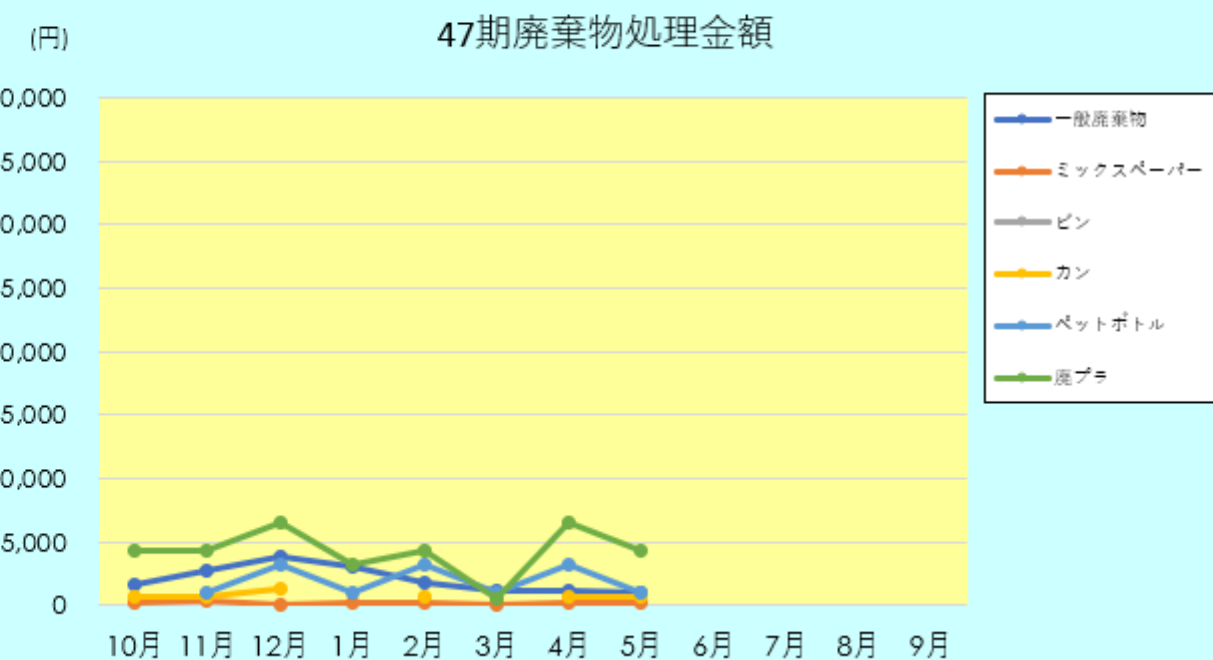
### 一般産業廃棄物 (SSD/本社)



### 廃棄物処理金額 (累計)



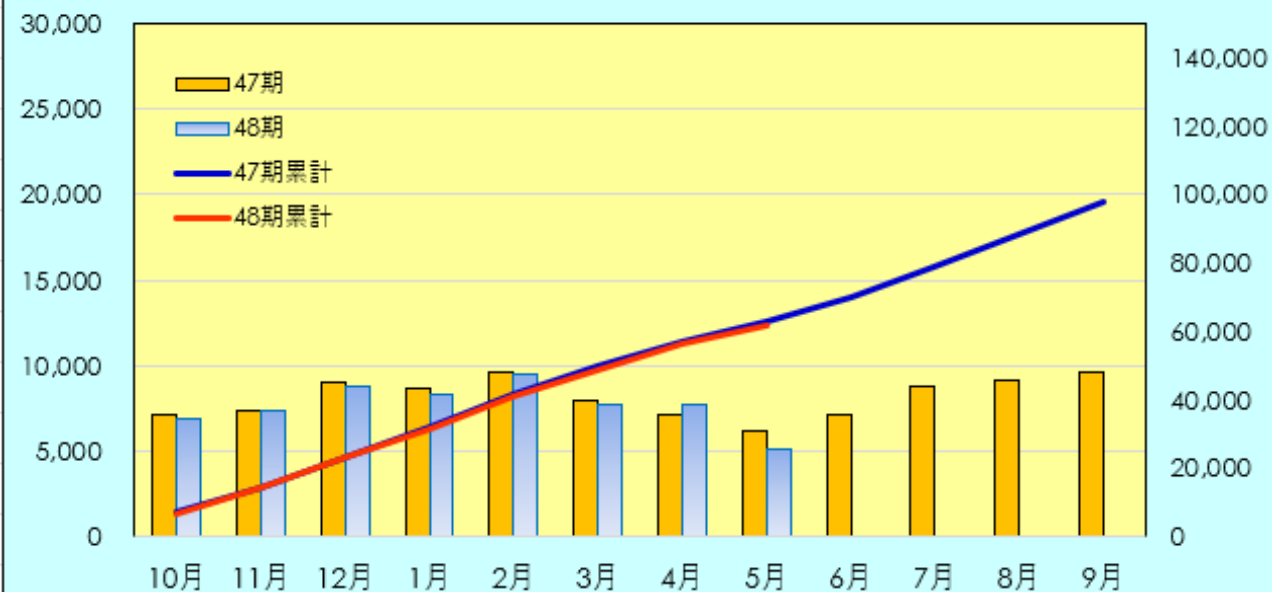
### 47期廃棄物処理金額



電力使用量 (SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

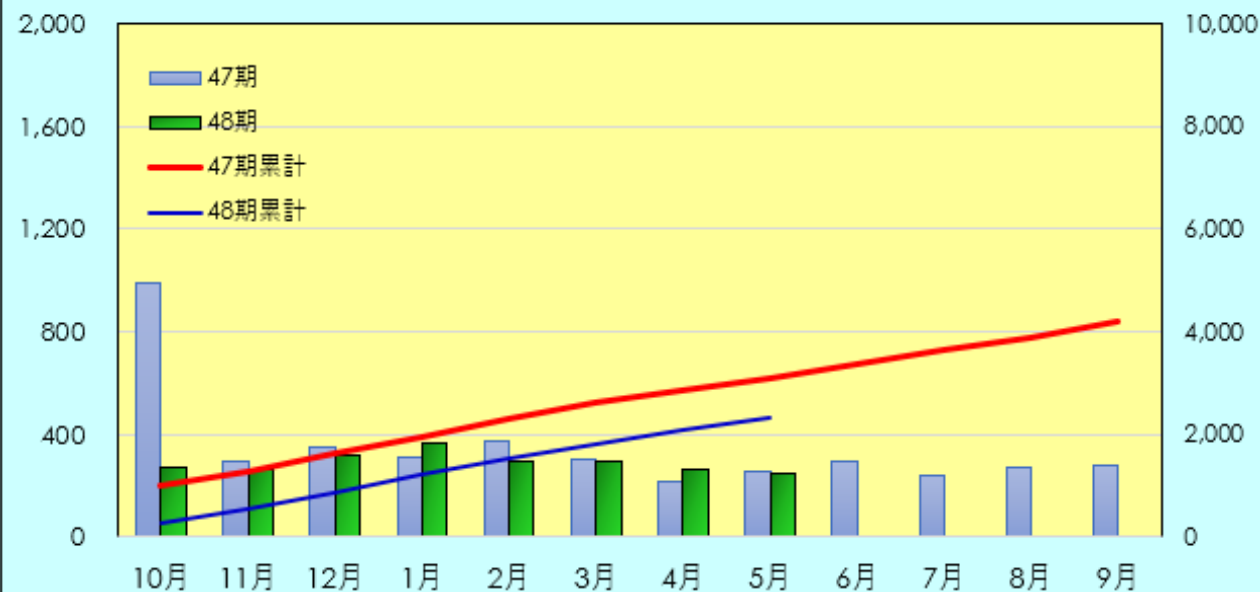
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

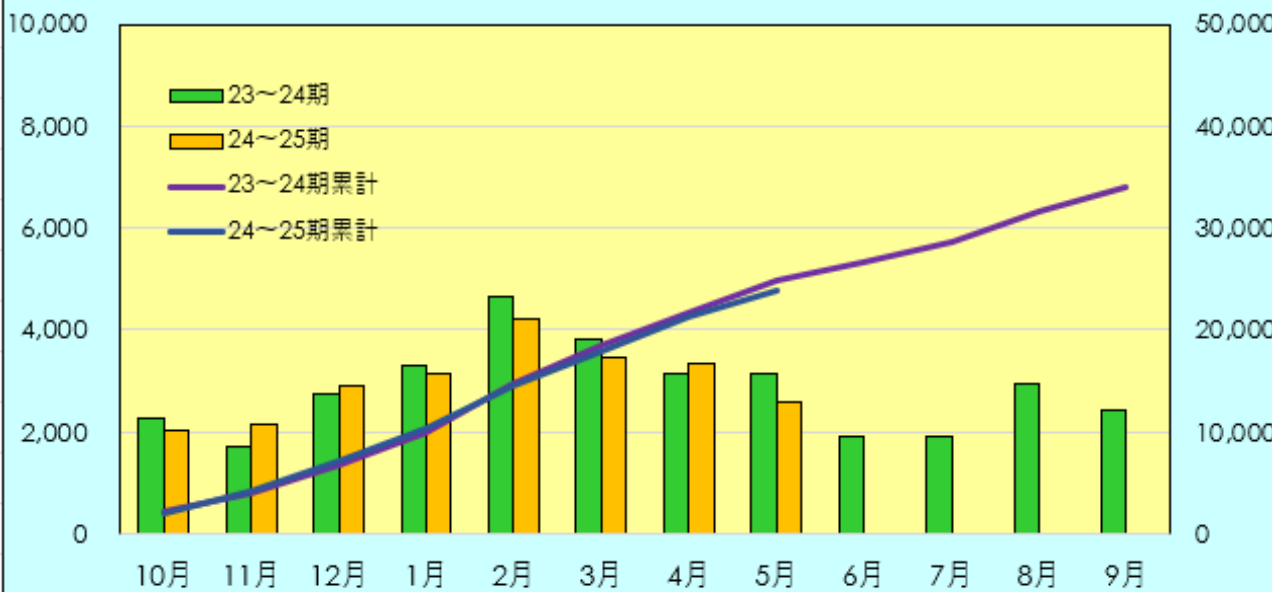
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

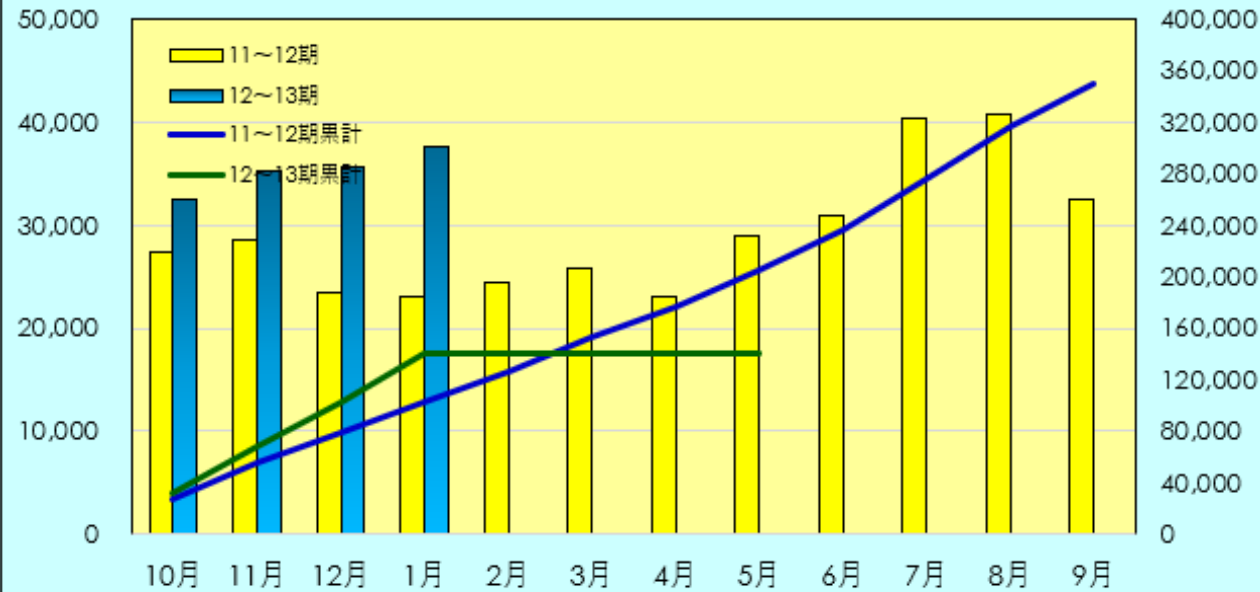
累計/棒折れ線(kwh)



電力使用量 (CSI)

月次/棒グラフ(kwh)

累計/棒折れ線(kwh)



# ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

## 今月のTOPICS

### ● 四季飾り設置 ～七夕に願いを込めて～

7月7日の七夕に向け、サンシン電気 本社エントランスに七夕飾りを設置しました。社員の皆さんが自由に願い事を書ける短冊を用意しており、さまざまな願い事が寄せられています。

七夕は、織姫と彦星が年に一度だけ天の川で会えるという伝説で知られていますが、もともとは学問や技芸の上達を願う行事として親しまれてきました。そのため、短冊に願いを書く風習には、目標達成への願いが込められています。

当社では、四季のイベントに合わせてエントランスの飾り付けを行っています。ご来社の際は、ぜひ四季飾りにもご注目ください！



# 地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（5月参加人数：延べ4名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入
- 飼い主のプロを育てる「ドッグライフアカデミー」を創設

